

(令和8年5月29日公表)

奈良県広域水道企業団の業務状況

令和8年5月

奈良県広域水道企業団

第1 事業の概況

1. 取組概要

奈良県広域水道企業団は、奈良県と26市町村で構成され、これまで個別に運営されていた水道事業等と奈良広域水質検査センター組合の水質検査業務を統合し、構成市町村内のご家庭等に水道水をお届けする水道事業と奈良市・葛城市に対して水道用水を供給する事業を、令和7年4月から開始しました。

水需要の減少に伴う給水収益の減少、水道施設の老朽化による更新需要の増加、職員の減少による技術力の低下など水道事業が直面する課題に対応し、連携して広域で水道の老朽化対策等を通じた基盤強化を図ることにより、住民に対し安全で安心な水道水を将来にわたって持続的に供給することを統合の目的としています。

2. 事業の概要

令和7年度下半期（令和7年10月1日から令和8年3月31日まで）の給水戸数は、現在379,433戸で、給水量、有収水量等は下表のとおりです。

(単位：m³、%)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
給水量(水道事業)(A)	8,785,204	8,420,888	9,201,329	8,923,449	8,031,799	8,610,668	51,973,337
1日平均給水量(m ³)	283,394	280,696	296,817	287,853	286,850	277,763	285,568
有収水量(B)	7,479,050	7,857,055	7,483,859	8,038,144	7,749,306	7,455,103	46,062,517
1日平均有収水量(m ³)							253,091
有収率(B/A)							88.6
給水量(用水供給事業)(m ³)	571,380	571,253	529,894	537,960	600,868	567,738	3,379,093
1日平均給水量(m ³)	19,046	18,428	17,663	17,354	19,383	20,276	18,669

第2 経理の状況

令和7年度予算の執行状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	科目	予算額 A	執行額 B	B/A	
収益的 収支	収入	水道事業収益	25,725,334	25,737,062	100.0%
		営業収益	21,094,658	21,075,467	99.9%
		営業外収益	4,376,399	4,408,627	100.7%
		特別利益	254,277	252,968	99.5%
	支出	水道事業費用	25,484,421	23,778,452	93.3%
		営業費用	23,978,526	22,841,086	95.3%
		営業外費用	1,167,598	822,050	70.4%
		特別損失	48,297	115,316	238.8%
		予備費	290,000	0	0.0%
資本的 収支	収入	資本的収入	5,849,270	3,442,727	58.9%
		他団体補助金	7,318	421,150	5755.0%
		補助金	3,002,112	1,064,269	35.5%
		他団体出資金	1,860,540	868,800	46.7%
		他団体負担金	125,827	56,472	44.9%
		固定資産売却代金	0	4,064	0.0%
		工事負担金	783,494	957,044	122.2%
		貸付金元金収入	69,979	69,979	100.0%
		雑収入	0	949	0.0%
	支出	資本的支出	27,464,456	16,624,253	60.5%
		建設改良費	23,504,935	12,692,570	54.0%
		企業債償還金	3,954,454	3,929,868	99.4%
		投資	17	9	52.9%
		国庫補助金等返還金	4,050	1,806	44.6%
		雑支出	1,000	0	0.0%

第3 令和8年度予算の概要及び経営方針

1 予算の概要

令和8年度奈良県広域水道企業団水道事業会計予算の概要は、次表のとおりです。

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
収 益 的 収 支	水道事業収益	25,507,431	水道事業費用	25,410,695
	営業収益	21,147,206	営業費用	23,915,113
	営業外収益	4,360,026	営業外費用	900,424
	特別利益	199	特別損失	45,158
			予備費	550,000
資 本 的 収 支	資本的収入	3,812,504	資本的支出	19,624,829
	他団体補助金	409,136	建設改良費	15,924,947
	補助金	1,067,591	企業債償還金	3,650,933
	他団体出資金	1,545,800	国庫補助金等 返 還 金	47,949
	他団体負担金	96,007	雑 支 出	1,000
	工事負担金	623,982		
	貸付金元金収入	69,988		

2 経営方針

水道事業は、人口減少に伴い給水収益が減少傾向にある中、水道施設の老朽化による更新需要の増加、職員の減少による技術力の低下などの課題への対応や、事業運営に伴う新たな管理経費の発生や、物価の高騰、労務費の増大など、当企業団を取り巻く経営環境は非常に厳しい状況にあります。

このような中、引き続き水道料金収入等により財政の健全性を確保するため、収入については、国交付金等の財源を最大限確保するよう努めるとともに、支出については、必要性、費用対効果、公平性、効率性等の観点から精査し、予算を編成することで、事業を推進してまいります。